

八幡平ヒルクライム2018

車両規則

八幡平ヒルクライム2018での競技車両規則は以下のものとなります。

【ヒルクライム】

車両:ロードバイク、クロスバイク、マウンテンバイクに限る

※TTバイク、DHバーは不可

服装:硬質ヘルメット(ハードシェルタイプの(財)日本自転車競技連盟公認のものが望ましい)

項 目	詳 細
ハンドルがぐらつかない	自転車の前に立ち、ハンドル上部を握って下方および左右に強く押したとき動かないこと
サドルがぐらつかない	自転車の横に立ち、サドルの前・後端部を持って水平方向に回す力を加えて動かないこと
ブレーキが効く	ブレーキレバーを強く握ったときレバーがハンドルに当たらないこと
ベル・リフレクターが装着してある	取付にぐらつきがないこと ※公道を使用して行う競技のため必要です。また警察からの指導項目でもあります。
クイックリリースレバーが締まっている	カムレバーが車輪とほぼ垂直の状態で負担がかかり始めた状態からしっかり倒しこんであること
タイヤが摩耗してない	タイヤのコードが見える状態でないこと。また、チューブラータイヤはリムセメントの接着力が有効なこと

